

会議録

会議の名称	平成29年度 第2回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会
開催日時	平成29年11月10日(金) 午後2時00分から午後4時30分まで
開催場所	加東市役所 3階 302会議室
議長の氏名 (会長 梅野 巨利) 出席及び欠席委員の氏名 <出席委員> ・梅野 巨利 ・神田 耕司 ・小倉 康 ・吉田 伊佐見 ・井上 益子 ・西山 哲翁 ・石井 保 ・川越 美紀 ・豊福 乃子 ・堀内 千穂 <欠席委員> なし	
出席した事務局職員の氏名及びその職名 ・技監 田中 修平 ・上下水道部長 利山 尚由 ・上下水道部管理課長 服部 紹吾 ・上下水道部管理課副課長 阿江 英俊 ・上下水道部管理課主事 岩佐 淳平 ・上下水道部参事 大畑 敏之 ・上下水道部工務課長 安則 宏幸 ・上下水道部工務課副課長 神戸 剛 ・上下水道部管理課主事 小谷 拓海	
傍聴者 なし	
1 報告事項 (1) 平成28年度加東市水道事業会計及び下水道事業会計決算について (2) 現水道ビジョン施策目標の進捗状況について 2 協議事項 (1) 水道ビジョンの構成等について (2) 下水道ビジョンの構成等について (3) 水道事業経営戦略の構成等について 3 会議資料 平成28年度加東市企業会計決算書 【資料No.1】平成28年度加東市水道事業会計及び下水道事業会計決算について 【資料No.2】現水道ビジョン施策目標の進捗状況について 【資料No.3】水道ビジョンの構成等について 【資料No.4】下水道ビジョンの構成等について 【資料No.5】水道事業経営戦略の構成等について 【別紙】意見書 4 会議の経過 ⇒別紙「平成29年度第2回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過」のとおり	
平成29年12月 / 日	
会長	梅野 巨利
会長職務代理者	神田 耕司

(別紙) 平成29年度第2回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過

発言者	会議の経過 / 発言内容
	<p>1 開会 事務局より定足数の確認を行い、本運営審議会が成立することを報告</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 報告事項 報告事項の(1)(2)について、事務局から説明</p> <p>4 協議事項 協議事項の(1)から(3)までについて、事務局から説明</p> <p>【質疑応答等】</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 平成28年度加東市水道事業会計及び下水道事業会計決算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>(2) 現水道ビジョン施策目標の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>協議事項</p> <p>(1) 水道ビジョンの構成等について</p> <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おいしい水の供給で挙げている内容は、原水水質管理の強化に含まれる内容ではないか。 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 藻類の発生は原水の水質管理につながる内容ではあるが、安全面だけでなくおいしさという点から考えると「おいしい水の供給」で強調して記載すべきものとして、分けて表記させていただいている。 <p>会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 表現を変えるのかどうかという点についてはどうか。 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回までに検討したい。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震化計画を策定しているのか。 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国庫補助金を活用しながら、基幹管路を優先して更新を行っており、平成50年頃には基幹管路の耐震化を終える計画がある。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震化計画が策定されているのであれば、その内容を教えてほしい。 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震性の継手を有していない管路は、布設替する方法で耐震化を進めている。基幹管路だけでなく、重要施設への給水ルートも優先して布設替を行っている。浄水場は、広沢浄水場及び滝野浄水場で耐震性がないことが判明しているため、両浄水場を統合した浄水場を整備する予定である。また、配水池については、耐震性のない古い配水池を中心に順次廃止していく予定である。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 説明された計画があるのであれば、資料にも耐震化計画に基づいて耐震化を進めるとの文言を入れてはどうか。 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料の表現方法については検討させていただきたい。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応急給水の確保で、運用体制の整備が急務と課題に挙げているが、それに対応する具体的施策がない。 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応援の受け入れ体制など危機管理マニュアルで整理していく必要がある。次回までに具体的施策を検討し、地域防災計画との整合にも留意して進めたい。 <p>会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今の説明は、応援を市が受け入れるという話を中心と思うが、資料記載の加東市からの派遣というのは、現実としてありえないのではないか。 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受け入れと派遣の両方のケースが考えられるため、課題で挙げさせていただいているが、次回までに内容を検討したい。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣の話は「災害・事故対策の体制整備」、応援受け入れの話は「応急給水の確保」とそれぞれの実現方で整理すればよいのではないか。

委員	<ul style="list-style-type: none"> • 具体的施策の内容をもう少し詳しく書いて欲しい。広沢・滝野浄水場は平成33年度完了と決まっているのであれば、実現方策「耐震化の推進」と同様の表現を実現方策「老朽施設・管路への対応」にも記載すればよいのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • ビジョンは来年度にかけて検討し、取りまとめていく予定であり、今回の資料では策定に向けた方向性を確認していただきたい。項目出した段階のものでわかりにくい点は、ご容赦いただきたい。来年度に冊子へとまとめる段階で具体的内容を提示していきたいと考えている。また、広沢・滝野浄水場に関する表現はご意見を踏まえて検討したい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> • 水道料金の適正化及び事業運営の効率化において、定期的に水道料金を検討するとの表現があるが、定期的ではなく時勢を見極めて検討する必要はないのか。例えば、急に人口が減少した場合は、財政赤字の発生により、料金改定を急ぐ必要があるのではないか。また、広域連携の可能性についても表現した方がよいのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 需要者のニーズとして、毎年のように水道料金が変わることは好ましくないとの考えがある。また、国の指針は、3から5年間で水道料金の改定期間と定め、期間内の事業見通しで適切な料金設定をするようにとあることから、本市は、国の指針に従って、この期間内で改定の検討を行うことを念頭に置いている。 なお、広域連携は、北播磨広域定住自立圏共生ビジョンや兵庫県水道事業のあり方懇話会で議論されている。広域連携など広域化は、事業者によって有利・不利となる場合があり、本市が不利とならないよう議論する必要がある。このような点もあり、現段階では上記の議論の推移をみて検討したいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> • 料金体系の定期的検討とは、どれぐらいの期間を指しているのか。資料全体に通じることであるが、具体的な記載をしてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 後ほど説明する水道事業経営戦略で具体的な内容をお示しする点もあるが、ビジョンに関する資料は、もう少しわかりやすい表現となるように検討したい。
委員 会長	<p>(2) 下水道ビジョンの構成等について</p> <ul style="list-style-type: none"> • 不明水調査は、誰が何をするのか、具体的に示してほしい。 • 第1回の運営審議会の説明では、下水道事業は課題が山積しているとの印象であったため、下水道ビジョンに関する課題は、今回の資料からは、もう少し内容を書き込んでもらった方がよい。
委員 事務局	<p>(3) 水道事業経営戦略の構成等について</p> <ul style="list-style-type: none"> • 29ページの投資・財政計画の内容について説明してほしい。 • 今後10年分の投資計画とその財源に関する計画は、その根拠となる将来設定の数値や計画を記載する予定である。詳細な内容については作成中であるため、本日は項目出しに留めた資料となっている。
委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 最終的に投資計画は、現在箇条書きしている内容までしか見せないのか。 • 各計画の具体的な内容を記載し、その計画を基に収支計画に数字を反映させて、収支均衡が図れた収支計画表を作成するので、次回にお示ししたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> • 16ページで、本市の基幹管路の耐震化率が全国平均と比較して低いとあるが、経営戦略は、全国との比較を抜きにして市の方向性を定めるべきものであるから、耐震化は進めるべきでとの文章に見直した方がよいと考える。
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> • ご指摘の点、文章を見直したい。 • 16ページで水道法改正に伴い資産台帳の精度を高める必要があるとの記述があるが、現在の資産台帳は精度が低く、使えないものとなっているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 過去の工事関連資料をもとに資産台帳の取得金額を整理しているが、資産台帳と関連する竣工図面類に古いものがあり、このような図面類は精度を高めたいと考えている。

委員
事務局
会長

- 表現として誤解を招く可能性があるため、削除することをお薦めする。
- ご指摘の点、検討させていただきたい。
- 表現の問題なので、例えば水道法改正に合わせて更新すべきという表現でもよいと考える。予定の協議時間が来たので、まだ意見がある場合は、意見書で提出してほしい。

5 その他

(1) 次回以降の審議会日程について

次回以降の審議会等日程について、事務局から説明

(2) 意見書の提出期限

意見書の提出期限等について、事務局から説明

6 閉会

挨拶 神田会長職務代理者